

かんごじょしゅ 看護助手

看護助手は、看護チームの一員として、多くの責任と大切な役割を担い、患者さんの身の回りのケアや、看護師のサポートなどをおし、医療の現場を支えています。



“笑顔”
“元気”
“やりがい”

看護はチームで常に患者さんのそばにいて、苦痛を和らげ回復を支援する仕事です。看護助手は、その看護チームの一員です。

患者さんは体のどこかが病気でも心も弱っています。そんな患者さんに“笑顔”で接し、療養環境を整えることで“元気”になる手助けをする“やりがい”のある仕事です。

看護補助者の経験は、将来のキャリアの選択肢（介護福祉士、看護師など）を増やすことにも、つながります。ぜひ、私たちと一緒に働きましょう！



看護部長
名古屋 恵子

看護チームの一員として、患者さんに携われることに、やりがいを感じます。

外来勤務 10年目

出産を経て、また働きたいと考えた時、子育てと両立ができ、人の役に立つ仕事がしたいと思いました。

その際、学生時代にアルバイトをしていたクリニックでの経験から、看護助手の仕事を選びました。

現在の仕事は主に、化学療法室、内視鏡室、血管撮影室などへ薬品の受け渡しや、検体搬送、物品補充、ベッド清掃、患者さん搬送などを行い、医師や外来看護師が働きやすいようサポートをしています。



就職活動中の方へメッセージ

看護チームの一員として、看護師と連携をとりながら、患者さんの療養生活に携われることに、やりがいを感じます。時間に追われることもありますが、とてもやりがいがある仕事です。皆さんぜひ私たちの仲間になりませんか！

<ある1日のスケジュール>

- 8:45 始業
検査前待合室の椅子・ロッカーの点検、清掃/各部屋の物品補充
- 9:00 洗濯上がりの術衣を棚に収納、タオル補充、ベッドメイキング など
- 10:00 検体提出
- 11:30 各検査室の薬品請求の受け渡し
- 13:00 昼休み
- 14:00 各検査室の物品補充・吸引ピンの交換
- 16:00 環境整備
(ベッドやロッカーなどの清掃、各検査室片付け)
- 17:00 終業



人の役に立てる仕事がしくて看護助手になりました。

病棟勤務 6年目

主な仕事の一つである患者さんの搬送業務では、入院患者さんを検査室や診察室まで送迎します。患者さんにより、歩き、車いす、ストレッチャーなど搬送方法が異なるなど、患者さん一人ひとりに対して配慮すべきポイントが違います。看護助手の仕事は、覚えることや考えることが多くありますが、患者さんから感謝の言葉をいただいた時、この仕事に就いて良かったと感じます。



就職活動中の方へメッセージ

看護助手は、資格や、医療の知識、経験がなくても挑戦することができ、現場で看護師のサポートを間近で行うため、働きながら幅広い知識を得ることが可能です。
人の役に立ちたい、体力に自信がある人に向いている仕事だと思います。

<ある1日のスケジュール>

- 8:30 始業
オペ室送迎、中央材料室で滅菌物のチェック、清拭タオル準備、院内洗濯物を出す
- 8:50 薬品請求・他科依頼書の整理、薬剤科へ使用済み点滴ワゴン返却・薬品をピックアップ、ベッドメイキング、部屋移動、清拭車の片付けなど
- 12:30 昼休み
- 13:30 中央材料室で滅菌物の片付け
- 14:00 入院患者さん案内、定期シーツ交換
- 16:00 外来での業務
- 16:30 終業

※オペ室送迎、検体出し、患者さん搬送などは随時あります。また曜日により機械浴介助、検査ワゴンの準備なども行います。

